

スペイン語会話Ⅵ

科目ナンバリング SPA-206

必修 1単位

プラスナボイネ

1. 授業の概要(ねらい)

基本的にこのクラスはスペイン語会話の上達に重点を置いて進めますが、文法や表現方法で説明が必要な際には日本語での説明を間にはさみます。言語習得のためには、その言語の背後にある文化を理解することは不可欠です。そのためビデオ教材などを使用し、スペインおよびラテンアメリカ文化の一端を理解するためにも多少の時間を割きます。

2. 授業の到達目標

この授業の目的はできるだけ流暢なスペイン語会話能力を身につけることにあります。本科目では、授業はできる限りスペイン語で行い、スペイン語でのコミュニケーションに慣れてもらいます。

3. 成績評価の方法および基準

試験70%

授業内評価、AVE(セルバンテス文化センターのバーチャル授業)30%

4. 教科書・参考文献

教科書

『TeVeo』ISBN 978-4-86211-272-9 DTP出版

5. 準備学修の内容

学習した文法事項や表現法を使った作文を毎週提出する。

6. その他履修上の注意事項

授業への積極的参加が何よりも要求されます。質問などあれば遠慮せず積極的に発言してください。スペイン語検定試験受験のための練習問題も実施します。

7. 授業内容

- 【第1回】 直説法現在形と再帰動詞の復習
- 【第2回】 現在完了形、頻度を表す副詞(句)
- 【第3回】 未来形、関係代名詞を使った文章
- 【第4回】 比較級と最上級、現在分詞
- 【第5回】 比較の仕方
- 【第6回】 線過去形
- 【第7回】 過去における重要事項
- 【第8回】 過去のある時点での出来事、過去の重要事項について話す、町を巡り歩く
- 【第9回】 小テスト
- 【第10回】 3種類の過去形、時を表す語句
- 【第11回】 料理をする
- 【第12回】 待ち合わせをする、Eメールアドレスや電話番号を交換する
- 【第13回】 過去・大過去の出来事について話す
- 【第14回】 願望、要求、許可、禁止、勧告、忠告
- 【第15回】 将来の見通しについて話す